

地域連携クリティカルパスについて（案）

担当部会：地域ネットワーク部会

1. 5大がん地域連携クリティカルパス作成のこれまでの経過：

平成 21 年 3 月	5 大がん地域連携クリティカルパス作成ワーキンググループが組織（資料 1）
平成 21 年 5 月 13 日	平成 21 年度第 1 回地域連携パス全体会議 平成 21 年 8 月 31 日までに地域連携パスを作成することが決定。
平成 21 年 5 月 14 日 ～8 月 31 日	各ワーキンググループに分かれ、地域連携パスの作成を開始。 合計 15 回のワーキンググループを開催。
平成 21 年 9 月 9 日	平成 21 年度第 2 回地域連携パス全体会議 地域連携パスが完成（胃がん、肝がん、肺がん、乳がん、大腸がん）
平成 21 年 11 月 4 日	平成 21 年度第 3 回地域連携パス全体会議（予定） 地域連携パスの運用について、研修会について等

2. 「沖縄県におけるがん診療連携に関するアンケート」について：

沖縄県医師会の協力の下、沖縄県下の医療機関を対象に、がんにおける病診連携に関するアンケートを作成し、診療所 6 2 0 施設、病院 5 5 施設に発送した。現在、回収したアンケートを集計中。アンケート結果を元に、がん診療の連携体制を構築する予定。

3. 地域連携クリティカルパス運用のためのスケジュール案：

「地域連携意向調査」：平成 2 1 年 1 0 月～1 1 月

「地域連携パス研修会」：平成 2 1 年 1 1 月～

「パブリックコメント募集」：平成 2 1 年 1 1 月～平成 2 2 年 1 月（協議会 HP 上）

「運用開始」：平成 2 2 年 4 月～

4. 地域連携クリティカルパス研修会の企画開催について：

地域連携クリティカルパス事業についての研修会を、南部地区（2 回）、中部地区（2 回）、北部地区（2 回）、宮古島市（2 回）、石垣市（2 回）で行う。研修会は、開業の先生が参加しやすいよう、木曜日の 1 9 時から行う。

医師だけでなく、医療ソーシャルワーカーや看護師の研修会も開催する。また、地域連携クリティカルパスの導入を開始することを一般向け広報するため、新聞や TV を利用する。

平成 2 1 年 1 2 月 3 日（木）	（南部地区 場所：沖縄県医師会）
1 2 月 1 0 日（木）	（中部地区 場所：中部地区医師会）
1 2 月 1 7 日（木）	（南部地区 場所：沖縄県医師会）
平成 2 2 年 1 月 7 日（木）	（中部地区 場所：中部地区医師会）
1 月 1 4 日（木）	（北部地区 場所：名護市産業支援センター）
1 月 2 1 日（木）	（南部地区 場所：沖縄県医師会）
1 月 2 8 日（木）	（北部地区 場所：名護市産業支援センター）
2 月 6 日（土）	（八重山医療圏 場所：未定）
2 月 1 3 日（土）	（宮古医療圏 場所：未定）
2 月 2 0 日（土）	（八重山医療圏 場所：未定）
2 月 2 7 日（土）	（宮古医療圏 場所：未定）

沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会
地域連携クリティカルパスワーキンググループ構成員名簿

区 分	氏 名	所 属
胃 癌	西垣 大志	北部地区医師会病院
	村上 隆啓	沖縄県立中部病院
	比嘉 宇郎	那覇市立病院
	下地 英明 (グループ長)	琉球大学医学部附属病院
	稲嶺 進	中頭病院
	島袋 誠守	豊見城中央病院
肝 癌		北部地区医師会病院
		沖縄県立中部病院
	友利 寛之	那覇市立病院
	白石 祐之 (グループ長)	琉球大学医学部附属病院
	大田 守仁	豊見城中央病院
	伊佐 勉	浦添総合病院
	佐久川 廣	ハートライフ病院
肺 癌		北部地区医師会病院
	嵩下 英次郎	沖縄県立中部病院
	上原 忠司	那覇市立病院
	照屋 孝夫 (グループ長)	琉球大学医学部附属病院
	川畑 勉	国立病院機構沖縄病院
	大田 守雄	中頭病院
大腸癌	照屋 淳	北部地区医師会病院
	菊池 馨	沖縄県立中部病院
	宮里 浩	那覇市立病院
	佐村 博範 (グループ長)	琉球大学医学部附属病院
	照屋 剛	豊見城中央病院
	當山 鉄男	中頭病院
乳 癌		北部地区医師会病院
	上田 真	沖縄県立中部病院
	久高 学	那覇市立病院
	宮国 孝男 (グループ長)	琉球大学医学部附属病院
	蔵下 要	浦添総合病院
	長嶺 信治	那覇西クリニック